

児童・生徒の主体性を高めるモジュール・帯活動の工夫

□アクティブ・ラーニングに関連した研究内容

- ・考えや気持ちを取り入れた自己表現活動の工夫
- ・目的、場面、状況を設定した言語活動（45分授業との有機的な関連）
- ・英語とプログラミングのコラボレーション



モジュールで馴染んだ表現と Beebot を生かして、夢の町を英語で道案内することができました。

□研究成果

- ・45分授業に生かすためのモジュールや帯活動での児童・生徒の実態に即した段階的な指導法の共有ができた。
- ・45分授業とモジュールとの関連により、児童の主体性を高め、深まりのある言語活動を実践することができた。
- ・今後は誰でもできるモジュール・帯活動の実践の一般化を図る必要がある。